

# 2年半ぶり全議案全会一致

## 16件すべて質疑も討論もなく

午前十時開会。委員長報告に続いて採決を行い、平成三十年度一般会計補正予算など十六件をすべて全会一致で可決、承認。十時四十九分開会。競輪事業の外部監査に関する提案を見送ったこと、二年半ぶりにすべての議案が全会一致で可決された。

### 弥彦村6月定例会

最終日  
6月22日

議案は平成三十年度補任会と競輪特別委員会の正予算三件、条例の一部各委員長が委員会審査の改正三件、専決処分の結果を報告し、各委員会(補正予算)十件。総の付託案件ごとに起立採務文教、厚生産業の両常一決を行った。



開会あいさつをする小林村長

質疑、討論はなく、いずれも委員長報告の通り可決、承認した。

弥彦村議会では二十八年の六月定例会から毎回、競輪事業の外部監査に関する補正予算などが否決、または修正可決されてきた。

ことし二月末にはイン下の宗教指導者サティア・サイババの関連団体による旧競輪選手宿舍跡地の問題が浮上したことから、小林豊彦村長は三月定例会で解決するまで提案を見送ることを表明。跡地問題は五月にすべて解決したが、小林村長は「おとなの判断」として外部監査の提案を見送り、一般会計補正予算も全会一致で可決された。

小林村長の就任後、一般会計当初予算も毎年賛成多数で可決しており、全議案が全会一致で可決、承認されるのは二十七年十二月定例会以来、二年半ぶりとなった。

## けん玉交流会

27日1時半と6時半  
鳥羽センター長は4段

三糸市グリーンスポーツセンター(鳥羽和明センター長)は二十七日午後一時半と六時半からの二回、恒例のけん玉交流会を開く。

けん玉の普及をめざして開いており、日本けん玉協会認定けん玉道四段の鳥羽センター長らが講師を務める。

一時半から四時と、六時半から八時半の二回、ともに前半は各自で技量に合わせて練習。後半はけん玉道の級・段位の認定を行う。参加無料。



二年半ぶりの全議案全会一致で可決

**ポチ・タマ**  
ペット火葬  
サービス

☎090-8683-4205